

令和 2 年 度

小 論 文

10 : 00 ~ 11 : 30

国 際 教 育 学 科
(推 薦)

注 意 事 項

1. 開始の合図があるまでこの冊子を開いてはいけません。
2. 合図があったら、最初に受験番号を小論文解答用紙の指定の欄に記入しなさい。
3. 解答は横書きで書きなさい。
4. 印刷の不鮮明な箇所があった場合は、すみやかに申し出てください。
5. 解答用紙は 2 部配付しますが、1 部だけ提出しなさい。残りの 1 部は下書きに使ってかまいません。
6. 冊子と下書きに用いた解答用紙は、持ち帰ってください。

I. 次の英文を読み、以下の設問に答えなさい。

著作権許諾が得られていないため非公表

著作権許諾が得られていないため非公表

著作権許諾が得られていないため非公表

[出典]

Adapted from David Bornstein (2015, July 24). *Teaching Social Skills to Improve Grades and Lives*. *The New York Times*.

Retrieved from

<https://opinionator.blogs.nytimes.com/2015/07/24/building-social-skills-to-do-well-in-math/>

語注

- 1 intervention 介入
- 2 assessment 評価、査定
- 3 competence 能力、適正
- 4 warrant 根拠となる
- 5 prescient 予知的
- 6 juvenile detention 少年鑑別所
- 7 implication 意味合い、含蓄
- 8 reap (成果などを)上げる、収める
- 9 cascade (次々に起きる)多くのもの(こと)
- 10 number crunching 複雑な計算をする
- 11 thrive 成功する、繁栄する

問 1 本文の中で記述されていることと合致するものを、以下の(a)~(f)のなかから一つ選び、その記号を書きなさい。

- (a) The educational effects of social emotional learning are positive for short time periods, but not for long term.
- (b) Social emotional learning fosters important skills for younger children, but its positive effects are limited for young adults.
- (c) Social emotional learning used to be practiced widely around the 1990s, but not recently because of the emphasis on testing.
- (d) The author argues that the United States should rethink its testing culture that is leading many schools to focus on reading and math instruction and test preparation at the expense of fostering social and communication skills.
- (e) Cognitive skills should be considered to be more important than non-cognitive skills in the 21st century because many schools do not focus on growing non-cognitive skills in their classrooms.
- (f) Public investment on social emotional learning does not yield much economic returns.

問 2 ()に適切な言葉(連続する 2 words の英単語)を文中から選んで入れなさい。

問 3 本文の内容を日本語 200~300 字で要約しなさい。

問 4 文中に“We think school quality is not only about academic success but also about developing the whole child.”とあるが、どのようなことか。特に“developing the whole child”の内容を明らかにしながら自分の考えを 100~150 words の英語で説明しなさい。

Ⅱ. 次ページの3枚の絵は、イギリスの教育者が開発し19世紀初頭にイギリス帝国を中心に広まったとされる1つの教育方法を表している。教師による講義形式の一斉授業と小グループでの子ども同士の学習を織り交ぜて展開するこの教育方法を実現するためには、教室の設計にも細心の注意が払われた。

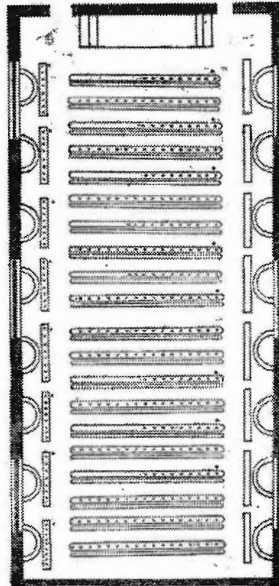
絵1は、教室を上から見た図である。教師が講義をする際に使用する教壇は出入り口がある教室の前の部分に設置され、教室の中心部分には講義を受ける際に子どもたちが座る椅子と机が整列されている。壁側の床には、数多くの半円が描かれている。

絵2では、子どもたちが小グループに分かれて学ぶ際の様子を示されている。教師によって「助手」に選抜された子どもが各グループに配置され、教材の前に立って壁側の床に描かれた半円の上に起立するその他の子どもたちを指導している。

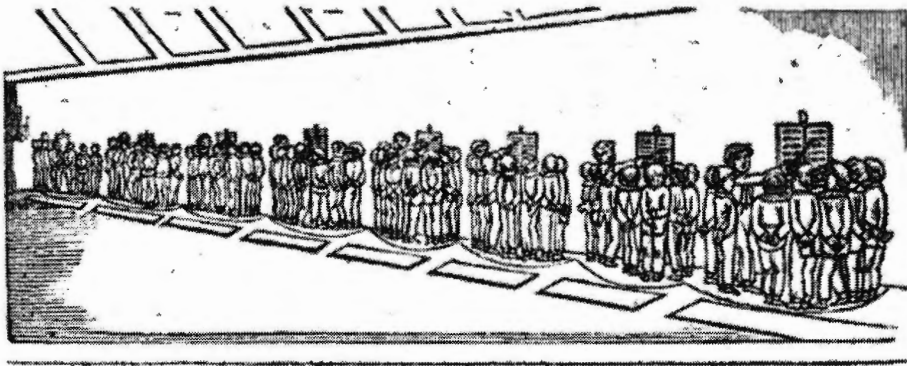
絵3は、教室を横から見た断面図である。

この教育方法が当時多くの学校に広まった理由と、現在は使用されていない理由を想像しながら、この教育方法および教室デザインの強みと欠点について、80～100語の英語で論じなさい。

繪 1

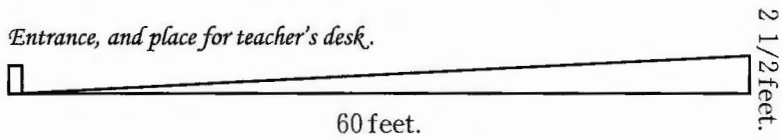


繪 2



繪 3

ELEVATION OF THE SCHOOL FLOOR.



Source: Lancaster, J. (1821). *The Lancastrian System of Education, with Improvements.*